

2017年 6 月30日(金)

午後 1 時30分 開始

【秘書広報課長補佐】 お待たせをいたしました。

ただいまより平成29年 7 月市長定例記者会見を始めさせていただきます。

本日の会見の進行につきましては、お手元の次第のとおり、最初に市長の挨拶、その後、事業発表をいたします。質問につきましては、事業発表についてからお願いしたいと思います。事業発表に係る質疑応答終了後に、次第の 3 番目、フリーの質疑応答へと進行したいと思っております。

なお、ご質問の際は、お手数ですが、ご自席のマイクのスイッチを入れていただき、ご質問の後は切っていただきますようお願いいたします。

終了は14時30分を予定しております。ご協力お願い申し上げます。

それでは、市長、お願いします。

【市長】 よろしくをお願いします。

6 月議会が終わりまして、また新たなスタートとして 7 月、夏に向かって頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【秘書広報課長補佐】 それでは、事業発表をお願いいたします。

【市長】 発表項目は 3 つありますが、いずれも採用試験でございます。

1 つ目は、平成29年度敦賀市職員採用候補者後期試験の実施ということでございまして、2 つ目は、平成29年度敦賀市職員採用候補者後期試験の市立病院職の実施についてでございます。それから 3 つ目は、敦賀美方消防組合の採用候補者試験の実施ということで、発表項目は以上の 3 つでございます。よろしくお願いします。

中身につきましては、職員の採用候補者の後期試験につきましては、平成29年度敦賀市職員採用候補者後期試験を実施いたします。今年度は、短大、高卒程度の事務職及び土木技師を募集します。受け付け期間は 8 月 4 日金曜日から18日金曜日まで。第 1 次試験は 9 月17日日曜日、敦賀市役所で行います。2 次試験は10月中旬、最終合格発表は10月下旬を予定しております。職員募集に当たっては、定員の適正化を念頭に、定年退職等による人員補充、各年度における採用バランス等を考慮し、実施することといたしました。

2 項目めにつきましては、市立敦賀病院職員の平成29年度敦賀市職員採用候補者後期試験を行うものであります。今回募集する職種は、薬剤師、臨床検査技師等で、それぞれの採用予定人数はお配りした書類のとおりです。受け付け期間は 8 月 4 日金曜日から 8 月18日金曜まで。1 次試験は 9 月17日日曜日に市立敦賀病院で行います。2 次試験は10月中旬、合格発表は10月下旬を予定しています。

3 番目につきましては、平成29年度敦賀美方消防組合職員採用候補者試験を実施します。受け付け期間は 8 月 4 日金曜日から18日金曜まで。1 次試験は 9 月17日日曜日で、これは消防本部で行います。2 次試験は10月下旬、最終合格発表は11月中旬を予定しております。職員募集に当たっては、消防力の強化を念頭に、各年度における採用バランス等を考慮し、実施することといたしました。

以上が事業発表の項目です。

【秘書広報課長補佐】 ありがとうございます。

それでは、ただいま発表いたしました項目について質問を受けたいと思います。

最初に、幹事社さん、お願いします。

【記者】 よろしくをお願いします。

この採用試験、いずれも性別欄は削除されているかどうか、お聞きしたいんですけれども。

【総務部長】 採用試験の性別の欄でございますが、前期のときと同様に、今回も削除させていただいております。

【記者】 念のため、削除された理由がもしあれば。

【総務部長】 削除した理由といたしましては、県内でも越前市さんが性別欄を削除したという報道を受けまして、敦賀市でも以前から男女を分けての採用というのはしておりませんので、そういったことの理由を踏まえまして、項目自体が必要でないという判断の中で今年度から削除させていただいたというものでございます。

【秘書広報課長補佐】 それでは、各社伺います。発表項目につきまして質問がありましたら挙手をお願いいたします。

【記者】 消防も削除しているんですね。消防隊員は女性、大丈夫なんですか。

【副消防長】 消防のほうも男性、女性を区別して採用はしておりません。一括で募集しております。ここ数年、女性の応募が現状ないというふうなのが状況でございます。

【記者】 制度上、消防隊員、救急隊員ならいけるかもしれないんですけれども、消防の消火とか救助する方で女性というのは、制度上、任命できるんですか。

【副消防長】 制度上、現在のところは問題ございません。ただ、重量物、30キロ以上の重量物を持ち上げるとか、あと有害ガス、この関係の職務についての制限は受けるというふうな法規制になっております。

【記者】 ちなみに今、敦賀消防に女性隊員はいるんですか。

【副消防長】 現在のところおりません。

【秘書広報課長補佐】 ほかにいかがでしょうか。

それでは、次第の3番目、フリーの質疑応答へと行きたいと思います。こちらも幹事社さん、お願いします。

【記者】 議会でもやりとりあったんですけれども、もんじゅの廃炉なんですけれども、知事がやむを得ないと容認するような姿勢を示したんですけれども、市長はかなり慎重な言い回しに終始していたと思うんですけれども、今現在、廃炉を容認しているかどうかということについては、どのようなお立場なのでしょうか。

【市長】 議会でお答えした内容と一緒にですけども、やはり廃炉に向けてやっていく上で、必ずしも安全性が高まるわけではありませんので、その段階段階で見きわめていきたいというふうに考えています。

【記者】 最終的に容認する段階というのは、どの段階に至れば容認とまでいう考え方を示すと言えるのでしょうか。

【市長】 恐らく一番最後の段階というのは、大きな段階としまして、廃止措置の協定の締結の段階になろうかと思っておりますけれども、廃止措置を結んだからといって、そのまま私たちは知りませんということではなくて、常にいろんな状況を見ていかなくはいけないというふうに思っています。

【記者】 協定を結ぶ段階。段階を踏んでということだったんですけれども、それはどの段階でというふうになるんですか。

【市長】 今の段階というのは、基本方針、基本計画が出た段階ですけれども、より具体的になっていかないと、どういう体制になっていくかというのがしっかりわからないというのが今の状況かと思います。ですから、より具体化していただいて確認して、また具体化していただいて確認する。そういうことを繰り返していくことになろうかと思います。

【秘書広報課長補佐】 それでは、各社伺います。ご質問ありましたら挙手をお願いいたします。

【記者】 新庁舎の建設なんですけど、先日、議会で市長、この場所で建てかえの手続を進めるとおっしゃいましたが、新たな手続のスケジュールはもう決まっていますか。

【市長】 スケジュール的には、9月に出していくという基本計画とか、出していくというスケジュールに特に変更はない。今までどおりの予定でいくつもりです。

【記者】 ということは、ちょっと私も定かではないですけども、基本構想とかをまずつくりますよね。それも従来どおり9月以降つくるということですか。

【市長】 はい。前倒しできるものは当然前倒ししていきますけれども、予算措置が必要なものに関しては今までどおりの予定でいく予定です。

【記者】 9月末まではまだ3カ月あるんですが、その3カ月間で前倒しで何を決めていくのでしょうか。

【市長】 それは部長のほうがわかると思います。

【総務部長】 私のほうからお答えいたします。

今回、候補地が固定したということに基づきまして、予算的なことについては9月補正で計上させていただきたいと考えております。今現在、この3カ月におきましては、今後どういったスケジュールにするかというスケジュールの見直しもすると同時に、ここの候補地決まった時点におきまして、ここの地点での大きな課題というのもまだ議論というのはしておりませんので、そういったことにつきまして内部での議論を進めていきたいということを考えているところでございます。

【記者】 今の総務部長のここでの課題というのは一体どんなものを想定されているんですか。

【総務部長】 一番の大きな課題といたしましては、ここの場所での建てかえにおける工程を考えたときに、当然、消防庁舎の建てかえのことも絡んでくるわけでございます。こういった形の中で、順番をどういう形にして建てて壊してという形をしていくのかということの工程が非常に大事な工程になろうかと思います。また、さらに工期そのものが財政措置をとろうとしたときに32年までの期間ということになっておりますので、1日たりとも無駄のない時間をもってやりたいということと同時に、そういったケースでやられたときに一番の問題が、来庁者の皆さんの駐車場の確保というものがこの時点では大きな問題になろうかということが課題ではないか考えているところでございます。

【記者】 また市庁舎に関してなんですけど、ここで建てかえるのは決まったということですが、今後、市民の意見とかをさらに何か反映させるお考えはありますか。市長。

【市長】 市民の皆さんの意見は、今度現庁舎ということで、いろんな市民の皆さんの形を聞きたいとは考えておりますが、今回、補正予算で組み替えされました、修正されまし

た予算の中にアンケートがありまして、そのアンケートの中で一部、市民の皆さんの意見を聞けたらいいなという部分もつくろうかなと思っていたんですが、それはできなくなりましたので、また中で検討して考えてみたいと思います。

【記者】　じゃ何かしらで、委員会なり立ち上げたりとか、何かしらで聞いていくということですか、市民に。

【市長】　そうです。どういう方法がいいのかということを今から考えないといけないと思っています。今度、デザイン的なものになろうかと思っていますので。コンセプトとか。そういうのは並行してやりながらできると思いますので、その中でやっていきたいと思っています。

【秘書広報課長補佐】　ほかにいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、これもちまして7月の市長定例記者会見を終わらせていただきます。

ありがとうございました。

午後1時45分　終了